

1年生学年だよ!

メリハリ つながり チャレンジ

令和5 (2023)年7月14日 第26号
吹田市立第二中学校第一学年

ルワンダで活躍

さんの講演

ZOOMを使った講演会の第2弾。ルワンダで活躍する さんの話を聞く機会がありました。みんなにとって「夢」とはいったいどんなものでしょうか? 中学1年生、夢を持っている人も持っていない人もいます。

さんは現在、アフリカにあるルワンダという国でシングルマザーなどをサポートし、働く機会を作り、その子どもたちも生きやすくなるための活動をされている、と語られました。

とても立派で大きなことに思いますが、 さんにとってそれは決して「夢ではなかった」。もともとはアフリカを自転車で旅することが「夢」だった さん。さまざまな問題点を自らの行動でクリアしていき、大学時代にそれを達成。しかし、「夢を達成したら夢がなくなった」。

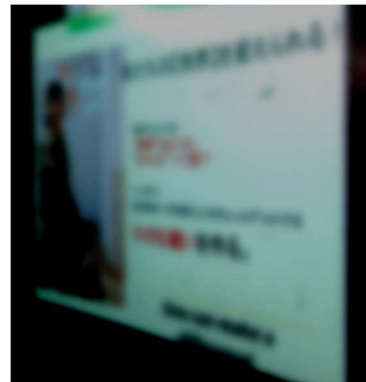
そこからルワンダでの活躍に至るまでの さんの話を聞いて、皆は何を思いましたか?



さんは「世界」という言葉を本当にあらゆる国々のある全世界と考えるのではなく、自分の周り、自分の身近にある世界と捉えることが大切だ、と語られました。そしてその身近のところから変えていく。身近なところに小さな違いを作ることから世界を変えることが始まっていくというお話でした。

こうした講演をされる方って、どこか手の届かないところにいるような気がしてしまうものですが、そうした方がまずは身近なところからと言って下さったことで、自分たちにも出来ることがある、と思えるような内容になったのではないのでしょうか。

One can make difference! 自分に出来る最大限のことを。



あなただからこそできることは?

今の世界の現状を知る所から
始まると思う。

(困っている人がいたら助ける。相談に乗るなど。)
自分の目に届く所から変えていく。

さんの話を聞いて思ったこと、感想など

「手の届くはいいから」という言葉はよく聞いたことがあ、た、けど、本当にそれで変えられるのかな? という疑問がずっとあって、でも今日 さんの話を聞いて「本当に小さなことからでも変えられるんだ」と感じました。あと、世界の現状や さんのような活動をしている人たちについても、と知りたいと思いました。

なれた事が出来たり知らない事が出来て興味深く書
けました。すごくかっこいい女性で強い方だなと思いました。
自分も大きな夢を見てその夢をかなえるために自分から
行動していきたいです! いつかルワンダ行って さんに会いに行く!

最初は、ほど遠い事で思ったけど、さんのことを調べてみるや、身の周りの事からかえていく事でもいいな、と思いました。

口だけでいうのはとても簡単で誰にでもできるけど、 さん
みたいに、行動にうつせる人は、わががたからその行動力が
すごいと思う

行動力がすごい!! アフリカで移住してから世界に目を向けるんじゃなく
て目の前のことに目を向けてそこに一生懸命向き合っている。すごい。
学校に通えず勉強できなかったお母さんたちや、男性より力がない女性を
やとって職をあげてお金をかせがしてあげたり、幼く栄養失調の子たちを
保育したり、ご飯をあげたりしててか、こいい!

来週の予定

日付	内容	持ち物・備考
7/18 (火)	特別時間割 (50分×4)	ノーチャイムデー
7/19 (水)	特別時間割 (平和学習4時間)	
7/20 (木)	1、学年集会 2、大掃除 3、特活 4、終業式	

※来週は購買の営業はありません。